

※実務経験のある教員による授業科目

授業概要

本講義は、将来に就職活動を控える学生が、知っておくべき企業社会に関する基礎知識を習得することを目的とする。具体的には、様々な業界が存在していること、その業界には多くの企業があり、また様々な仕事があること、そしてその仕事の社会的意義や働きがいなどを具体的に知ることである。

日頃の生活では知ることのできない企業の活動などの情報を得ることで、受講者の就職活動や将来の進路に向けた勉学の方向性をより具体的なものにするのを期待する。

授業は様々な業界の企業から実務に携わっている講師をお招きし、授業を行っていただく形式である。業界や企業に関する適時で適切な情報を得ることができる。

授業計画

第1回		ガイダンスと講義の目的
第2回	通信	日本郵便株式会社
第3回	旅行	KNT-CTホールディングス株式会社（近畿日本ツーリスト）
第4回	輸送機器	いすゞ自動車株式会社
第5回	百貨店	株式会社高島屋
第6回	小売	株式会社カインズ
第7回	不動産	大東建託株式会社
第8回	アパレル	株式会社オンワード樺山
第9回	サービス	ALSOKグループ（総合警備保障株式会社）
第10回	鉄道	東京地下鉄株式会社（東京メトロ）
第11回	小売	株式会社マツモトキヨシホールディングス
第12回	化粧品	株式会社コーセー
第13回	運輸	ヤマト運輸株式会社
第14回	ホテル	ANA インターナショナルホテル（IHG・ANA・ホテルズグループジャパン合同会社）
第15回	航空	株式会社ANA 総合研究所
第16回	試験期間	レポート提出

※ 授業で予定している会社を示しているが、仮であり、授業の順序や業界は講義担当者の予定に合わせて変わることがある。いずれも内容は企業一社から講師をお招きし、講義を担当する。

到達目標

1. 業界の特色や動向について理解を深める。
2. 業界内の企業を知り、その企業の仕事内容や果たしている役割を知る。
3. 実社会で活躍する講師の授業を聞くことにより、自らの進路について具体的に考える機会を得る。

履修上の注意

企業からお招きする講師の実務に基づいた授業を中心として行い、質疑応答の時間を設ける形式の授業であり、一社会人としての受講姿勢を求める。特に、2年次生、3年次生の受講を推奨する。

予習・復習

予習：事前に次の授業がどの業界の企業かを知ることができるので、下調べする。

復習：講義を聴いた上で、新たな発見事項や興味関心がわいた事項を調べる。

評価方法

毎回提出する授業内レポート50%程度と期末レポート50%程度で評価する。

※ 既定の出席回数を満たしていない学生は、原則として、単位認定しない。

テキスト

特に使用しない。